

令和5年度人権・男女共同参画に関する市民意識調査 調査ご協力のお願い

熊本市では、市民が互いに認め支え合い、誰もが平等に参画できる社会の実現を目指して、様々な取り組みを進めています。

その一環として、5年毎に「人権・男女共同参画に関する市民意識調査」を実施しており、今回は住民基本台帳から満20歳～69歳までの市民 2,000人を無作為に選ばせていただきました。

この調査は、あなた様からいただいた貴重なご意見を、今後の人権・男女共同参画の計画や施策に反映させるための大切な調査です。

調査結果は機械的に処理されますので、個人情報や個人のお考え等が明らかになることは一切ありません。

趣旨をご理解いただき、お忙しいところ恐縮ですが、アンケートのご提出にご協力くださいますようお願いいたします。



< ご記入に当たって ー注意事項ー >

1. この調査票は、必ず宛名のご本人がご記入ください。 ※代筆は可能です。
2. 「鉛筆」または「黒色のボールペン」ではっきりとご記入ください。
3. 回答は、質問ごとに「1つ」「いくつでも」などの指示がありますので、設問をよくお読みいただきご回答ください。
4. 「その他(具体的に)」に当てはまる場合は、お手数ですが詳細にお書きください。
5. 調査票及び返信用封筒には、住所、氏名、連絡先等を記入する必要はありません。
6. 記入後の調査票は、記入もれがないかをご確認のうえ、同封の返信用封筒で

7月31日(月) までにご投函ください。(切手は不要です)

7. なお、この調査は、スマートフォン等からもご回答いただけます。

ページ右下のQRコードをスマートフォン等を使って読み取っていただき、回答フォームの指示に従ってご回答ください。その際は、この紙のアンケート用紙は返信する必要はありません。

8. この調査について疑問やご不明な点がございましたら、
お手数ですが下記までお問い合わせ下さい。

↓スマートフォン等からの回答はこちら↓

問1～問42(第1部 人権に関すること)

熊本市 人権政策課 電話：096-328-2333(直通)

問43～問58(第2部 男女共同参画に関すること)

熊本市 男女共同参画課 電話：096-328-2262(直通)



第1部 人権に関することについて

人権全般についてお尋ねします

問1. あなたはさまざまな人権問題について関心がありますか。(あてはまるもの1つに○)

1. とても関心がある
2. やや関心がある
3. どちらともいえない
4. あまり関心がない
5. まったく関心がない

問2. あなたは、次のうちどの人権問題に関心がありますか。(あてはまるもの**全て**に○)

- １．女性（又は男女）に関する人権問題
- ２．こどもに関する人権問題
- ３．高齢者に関する人権問題
- ４．障がいのある人に関する人権問題
- ５．部落差別（同和問題）に関する人権問題
- ６．外国人に関する人権問題
- ７．性的少数者（性的マイノリティ）に関する人権問題
- ８．水俣病に関する人権問題
- ９．ハンセン病回復者とその家族に関する人権問題
- 10．エイズ患者やＨＩＶ（エイズウイルス）感染者に関する人権問題
- 11．刑を終えた出所者等に関する人権問題
- 12．犯罪被害者等に関する人権問題
- 13．インターネットに関する人権問題
- 14．アイヌの人々に関する人権問題
- 15．難病患者に関する人権問題
- 16．北朝鮮当局による拉致被害者等に関する人権問題
- 17．ホームレスの人々に関する人権問題
- 18．震災等の災害に起因する人権問題
- 19．自死遺族に関する人権問題
- 20．新型コロナウイルス感染症等の感染症に関する人権問題
- 21．パワーハラスメントやセクシャルハラスメントなどのさまざまなハラスメント問題
- 22．その他（具体的に：　　　　　　　　）
- 23．特にない

問3. あなたは、自分の人権が守られていると感じますか。(あてはまるもの1つに○)

1. とても感じる
2. やや感じる
3. どちらともいえない
4. あまり感じない
5. 全く感じない

問5-2. 問5-1で「3. どこか（だれか）に相談する」と回答された方はどこに（だれに）相談しますか。（あてはまるもの全てに○）

1. 身近な人に相談する
2. 弁護士に相談する
3. 警察に相談する
4. 国の機関（法務局・人権擁護委員）に相談する
5. 県や市に相談する
6. 民生委員・児童委員に相談する
7. その他（具体的に： _____）

問6-1. あなたは、この数年（概ね3～4年）の間に、他人の人権を侵害したとあったことがありますか。（あてはまるもの1つに○）

1. ある → 問6-2へ
2. ない → 問7へ

問6-2. 問6-1で「1. ある」と回答された方は、どのような人権を侵害したと思われますか。（あてはまるもの全てに○）

1. 女性（又は男女）に関すること
2. こどもに関すること
3. 高齢者に関すること
4. 障がいのある人に関すること
5. 部落差別（同和問題）に関すること
6. 外国人に関すること
7. 性的少数者（性的マイノリティ）に関すること
8. 水俣病に関すること
9. ハンセン病回復者とその家族に関すること
10. エイズ患者やH I V（エイズウイルス）感染者に関すること
11. 刑を終えた出所者等に関すること
12. 犯罪被害者等に関すること
13. インターネットに関すること
14. アイヌの人々に関すること
15. 難病患者に関すること
16. 北朝鮮当局による拉致被害者等に関すること
17. ホームレスの人々に関すること
18. 震災等の災害に起因すること
19. 自死遺族に関すること
20. 新型コロナウイルス感染症等の感染症に関すること
21. パワーハラスメントやセクシャルハラスメントなどのハラスメントに関すること
22. その他（具体的に： _____）

女性（又は男女）の人権についてお尋ねします

問7. 女性（又は男女）に関することで、あなたが人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。（あてはまるもの3つ以内に○）

1. 「男は仕事、女は家庭」といった男女の固定的な役割分担意識があること
2. 就職時の採用条件、仕事の内容、昇給昇進における男女差など、職場における男女の待遇のちがいがあること
3. 職場や学校などにおけるセクシュアル・ハラスメント（性的嫌がらせ）やマタニティ・ハラスメント（妊娠や出産、子育て中の女性に対する嫌がらせやいじめ）があること
4. 配偶者や恋人など親しい関係にある男女間の暴力（なぐる、暴言、行動を監視するなど）
5. 売春・買春（援助交際も含む）
6. テレビ、ビデオ、雑誌、インターネットなどにわいせつ情報がたくさん出ていること
7. その他（具体的に： _____）
8. 特にない

問8. 女性（又は男女）の人権を守るために、あなたはどのようなことが必要だと思いますか。
（あてはまるもの3つ以内に○）

- １．女性のための相談・支援体制を充実する
- ２．男女が共に、自分らしいバランスで仕事、家庭、地域に関わることができる環境をつくる
- ３．さまざまな意思決定や方針決定の場への女性の参画を進める
- ４．女性の人権を守るための啓発広報活動などを進める
- ５．男女平等などに関する教育を充実する
- ６．マスコミなどが紙面、番組、広告などの内容に気をくばる
- ７．女性に対する犯罪の取締りをきびしくする
- ８．配偶者や恋人などに対して暴力を振るう加害者への教育・相談体制を充実する
- ９．その他（具体的に： ）
- 10．特にない

こどもの人権についてお尋ねします

問9. こどもに関することで、あなたが人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。
(あてはまるもの3つ以内に○)

1. 仲間はずしや無視、暴力、暴言や嫌がらせなどのいじめをすること
2. いじめをしている人やいじめられている人を見ても、見ぬふりをすること
3. 教師や保育士などがこどもをたたくなど、体罰を加えること
4. 親などがこどもに暴力を加えるなど、虐待すること
5. 大人がこどもの意見を無視したり、大人の考えを押し付けたりすること
6. ひとつの側面だけでこどもの全てを評価してしまうこと
7. 児童買春や児童ポルノなどがあること
8. こどもがインターネット等を通して犯罪に巻きこまれること
9. 経済的困窮により、生活や就学などに困難をきたすこと
10. こどもが、本来大人がするような家事や家族の世話を強いられること（ヤングケアラー）
11. その他（具体的に： _____）
12. 特にない

問10. こどもの人権を守るために、あなたはどのようなことが必要だと思いますか。（あてはまるもの3つ以内に○）

1. こどものための相談・支援体制を充実する
2. こどもの人権を守るための教育・啓発活動を進める
3. 教師の資質や能力を高める
4. 親などへの教育、相談・支援体制を充実する
5. こどもに、自分も他人も大切であることを教える
6. それぞれのこどもの人格を大切にする
7. 児童買春や児童ポルノなどの取締りをきびしくする
8. インターネット利用上の情報モラルに関する教育を充実させる
9. 不適切な情報発信者に対する監視や取締りをきびしくする
10. 経済的困窮家庭への生活や就学のための経済的支援を充実する
11. 地域全体がこどもに関心を持てる環境を充実させる
12. その他（具体的に： _____）
13. 特にない

高齢者の人権についてお尋ねします

問 11. 高齢者に関することで、あなたが人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。
(あてはまるもの3つ以内に○)

1. 働ける場所や能力を発揮する機会が少ないこと
2. 振り込め詐欺や悪徳商法などの被害にあう高齢者が多いこと
3. 家庭内での看護や介護において劣悪な処遇や虐待が行われること
4. 病院や福祉施設内において劣悪な処遇や虐待が行われること
5. 高齢者をやかかいに思い、避けること
6. 高齢者の意見や行動を尊重しないこと
7. アパートや住宅への入居が困難なこと
8. 道路の段差解消、音声案内の設置などの誰もが暮らしやすいまちづくりが十分でないこと
9. 在宅で生活する場合の支援体制が十分でないこと
10. 急速なデジタル化により高齢者の情報格差（デジタルデバイド）が進むこと
11. その他（具体的に： ）
12. 特にない

問 12. 高齢者の人権を守るために、あなたはどのようなことが必要だと思いますか。(あてはまるもの 3つ以内に○)

1. 高齢者のための相談・支援体制を充実する
2. 高齢者の人権を守るための教育・啓発活動を進める
3. 高齢者が地域の支援を得て、生活しやすい環境にする
4. 高齢者に対する犯罪の取締りをきびしくする
5. 高齢者と他の世代との交流を促進する
6. 在宅サービスや福祉施設・病院を充実する
7. 交通機関や公共施設のバリアフリー・ユニバーサルデザインを促進する
8. 高齢者の情報格差（デジタルデバイド）を解消させるための対策を充実させる
9. 高齢者を地域社会が見守る体制を充実する
10. その他（具体的に： _____）
11. 特にない

障がいのある人の人権についてお尋ねします

問 13. 障がいのある人に関することで、あなたが人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。（あてはまるもの3つ以内に○）

1. 差別的な発言をすること
2. じろじろ見たり、避けたりすること
3. 障がいのある人の意思を尊重しないこと
4. アパートや住宅への入居が困難なこと
5. 道路の段差解消やエレベーターの設置など、暮らしやすいまちづくりが十分でないこと
6. 働ける場所や能力を発揮する機会が少ないこと
7. 学校の受け入れ体制が十分でないこと
8. 病院や福祉施設内において、劣悪な待遇や虐待が行われていること
9. スポーツ、文化活動、地域活動に気軽に参加できないこと
10. 近隣や地域の人々とのふれあいや理解を深める機会が少ないこと
11. 盲導犬や介助犬を連れての入店や入室を断ること
12. 聴覚や視覚に障がいのある人などへ必要な情報を伝える配慮が足りないこと
13. 在宅で生活する場合の支援体制が十分でないこと
14. 結婚や出産で周囲の反対を受けること
15. 障がいのある人を弱者（弱い立場の人）と決めつけて接したり支援すること
16. その他（具体的に： _____）
17. 特にない

問 14. 障がいのある人の人権を守るために、あなたはどのようなことが必要だと思いますか。（あてはまるもの3つ以内に○）

1. 障がいのある人のための相談・支援体制を充実する
2. 障がいのある人の人権を守るための教育・啓発活動を進める
3. 在宅サービスや福祉施設・病院を充実する
4. 障がいのある人が自立して生活しやすい環境にする
5. 障がいのあることも一人ひとりに応じた教育を行う
6. 障がいのある人の雇用を確保する
7. 障がいのある人もない人も共に活動し交流する場の提供を行う
8. 障がいのある人が審議会などに参加し、意見を反映させる機会を増やす
9. 人権侵害があった場合に障がいのある人の権利や生活を守る制度を充実させる
10. 障がいのある人の視点に立った生活環境の整備（バリアフリー・ユニバーサルデザイン）を促進する
11. 障がいのある人を地域社会が当たり前に受け入れる体制を作る
12. その他（具体的に： _____）
13. 特にない

部落差別（同和問題）についてお尋ねします

問 15. あなたは、日本の社会に部落差別（同和問題）という問題があることを知っていますか。（あてはまるもの 1つに○）

- | | |
|--------------|-----------------|
| 1. よく知っている | ⇒ 問 16 へ進んでください |
| 2. だいたい知っている | ⇒ 問 16 へ進んでください |
| 3. あまりよく知らない | ⇒ 問 16 へ進んでください |
| 4. まったく知らない | ⇒ 問 19 へ進んでください |

問 16. あなたが、部落差別（同和問題）について、初めて知ったきっかけは何ですか。（あてはまるもの 1つに○）

- | | |
|-----------------------|---|
| 1. 家族（父母、祖父母等）から聞いた | |
| 2. 親戚の人から聞いた | |
| 3. 近所の人から聞いた | |
| 4. 学校の友だちから聞いた | |
| 5. 学校の授業で教わった | |
| 6. 職場の人から聞いた | |
| 7. テレビ・ラジオ・新聞・本などで知った | |
| 8. インターネットで知った | |
| 9. 同和問題の集会や研修で知った | |
| 10. 自治体の広報誌等で知った | |
| 11. その他（具体的に： | ） |
| 12. はっきりとおぼえていない | |

問 17. 部落差別（同和問題）であなたが人権上、特に問題があると思うものはどのようなことですか。（あてはまるもの 3つ以内に○）

- | | |
|--|---|
| 1. 結婚問題で周囲が反対すること | |
| 2. 就職の際や職場において不利な扱いをすること | |
| 3. 地域社会で不利な扱いをすること | |
| 4. 身元調査をすること | |
| 5. 差別的な発言をすること | |
| 6. 差別的な落書きをしたりインターネット上に差別的な情報をのせたりすること | |
| 7. その他（具体的に： | ） |
| 8. 特にない | |

問 18. 部落差別（同和問題）を解決するために、あなたはどのようなことが必要だと思いますか。（あてはまるもの3つ以内に○）

1. 部落差別（同和問題）に関わる人権相談などを充実する
2. 学校や地域における人権教育を進める
3. 広報紙の発行や人権講演会などで人権啓発を進める
4. 市民一人ひとりが部落差別（同和問題）について正しい理解を深めるように努力する
5. 地域社会が差別を認めない
6. 住所や出身地に関係なく人々の交流を活発にし、まちづくりを進める
7. 部落差別（同和問題）のことを口に出さないで、そっとしておく
8. インターネット上の差別的な情報の削除対策を充実させる
9. その他（具体的に： _____）
10. 特になし

外国人の人権についてお尋ねします

問 19. 外国人が地域で生活するとき、あなたが人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。(あてはまるもの3つ以内に○)

1. じろじろ見たり、避けたりすること
2. 外国人の意見や行動、文化を尊重しないこと
3. 差別的な発言や行為をすること
4. アパートや住宅への入居が困難なこと
5. 外国人が働ける場所や能力を発揮する機会が少ないこと
6. 施設・道路・鉄道案内の外国語表記など、外国人にも暮らしやすいまちづくりが出来ていないこと
7. 外国語で対応できる行政相談窓口や病院・施設が少ないこと
8. 近隣や地域の人とのふれあいや理解を深める機会が少ないこと
9. 日本人と同様のサービス（医療、福祉、教育など）が受けられないこと
10. その他（具体的に： _____）
11. 特にない

問 20. 外国人の人権を守るために、あなたはどのようなことが必要だと思いますか。(あてはまるもの3つ以内に○)

1. 日本人も外国人も共に暮らす市民であることの理解を深める啓発を進める
2. 外国語による情報提供を充実させる
3. 外国語による相談の場を増やす
4. 同じ体験をした、悩みを共感できる相談者がいる相談の場を作る
5. 外国人のための日本語教室を設ける
6. 外国人も、日本人と同様のサービス（医療、福祉、教育など）を受けられるようにする
7. 外国人が暮らす地域の日本人との相互理解と交流を進める
8. 住宅への入居支援（入居の際の差別の解消）
9. 就学や就職の支援
10. 災害時の外国人への対応
11. その他（具体的に： _____）
12. 特にない

性的少数者（性的マイノリティ）の人権についてお尋ねします

問 21. 性的少数者※（性的マイノリティ）に関することで、あなたが人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。（あてはまるもの3つ以内に○）

※性的少数者（性的マイノリティ）・・・性的指向や性自認（性同一性）などにおいて少数の立場にある人

1. 社会的理解が低く、性的少数者を好奇や偏見の目で見ること
2. 就職や仕事内容、待遇などで不利な立場におくこと
3. 地域社会や職場、家庭、学校などで、のけ者あつかいして孤立させてしまうこと
4. 嫌がらせをしたり蔑称で呼ぶなど、差別的な言動をしたりすること
5. 法律が不十分であったり、整備されていないこと
6. 就職や住居への入居の際などに性別について聞くこと
7. その他（具体的に： _____）
8. 特にない

問 22. 性的少数者（性的マイノリティ）の人権を守るために、あなたはどのようなことが必要だと思いますか。（あてはまるもの3つ以内に○）

1. 性的少数者（性的マイノリティ）のための相談・支援体制を充実する
2. 性的少数者（性的マイノリティ）への偏見や差別をなくすための啓発活動を行う
3. 性的少数者（性的マイノリティ）に関する正しい知識について学校教育の中に取り入れる
4. 性的少数者（性的マイノリティ）に関する法整備を行う
5. その他（具体的に： _____）
6. 特になし

水俣病に関する人権についてお尋ねします

問 23. 水俣病に関することで、あなたが人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。
(あてはまるもの3つ以内に○)

1. 患者が十分に救済されていないこと
2. 水俣病は感染や遺伝すると思われたり、水俣地方特有の病気と間違われたりしたこと
3. 水俣出身ということで、就職や結婚を断られたり差別を受けたりしたこと
4. 補償金を受け取ったことで、患者が中傷やねたまを受けたこと
5. 住民間の対立が深まり、地域住民の絆が壊れてしまったこと
6. 地域の人々が水俣出身と胸をはって言えないこと
7. その他（具体的に： _____）
8. 特にない

問 24. 水俣病に関する人権を守るために、あなたはどのようなことが必要だと思いますか。(あてはまるもの3つ以内に○)

- １．水俣病の正しい知識や情報を提供し、理解を深める
- ２．水俣病の患者が、医療機関などで気軽に相談できるようにする
- ３．水俣病の患者や家族と地域住民の交流を進める
- ４．地域における水俣病患者の支援を充実する
- ５．水俣病に関する人権教育・啓発を進める
- ６．その他（具体的に：　　　　　　　　　　　）
- ７．特にない

ハンセン病回復者とその家族の人権についてお尋ねします

問 25. ハンセン病回復者とその家族に関することで、あなたが人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。(あてはまるもの3つ以内に○)

1. じろじろ見たり、避けたりすること
2. 怖い病気といった誤解があること
3. 病院での治療や入院を断ること
4. 家族や親戚からつきあいを断られること
5. 社会復帰が困難なこと
6. 差別的な発言や行為をすること
7. アパートや住宅への入居が困難なこと
8. 旅館やホテルなどの利用において不当な扱いをすること
9. 就職の際や職場において不利な扱いをすること
10. その他（具体的に： _____）
11. 特にない

問 26. ハンセン病回復者とその家族の人権を守るために、あなたはどのようなことが必要だと思いますか。(あてはまるもの3つ以内に○)

1. 医療体制やカウンセリング体制を充実する
2. 患者や元患者、その家族への偏見や差別をなくすための啓発活動を行う
3. ハンセン病に関する正しい知識について学校教育の中に取り入れる
4. 患者や元患者、その家族を支援するため、行政・医療機関・NGO などのネットワーク化を進める
5. 患者や元患者、その家族の生活を支援する
6. 地域との交流を促進する
7. 行政の窓口が、問題を十分に認識したうえで適切な対応をとること
8. その他（具体的に： _____）
9. 特にない

エイズ患者やH I V感染者の人権についてお尋ねします

問 27. エイズ患者やH I V（エイズウイルス）感染者に関することで、あなたが人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。（あてはまるもの3つ以内に○）

1. 患者や感染者のプライバシーが守られないこと
2. 就職の際や職場において不利な扱いをすること
3. 病院での治療や入院を断ること
4. 患者や感染者との交際や結婚に反対すること
5. 医療機関等が本人に無断でエイズ検査をすること
6. 差別的な発言や行為をすること
7. 福祉施設への入所や在宅サービスを断ること
8. その他（具体的に： _____）
9. 特にない

問 28. エイズ患者やH I V（エイズウイルス）感染者の人権を守るために、あなたはどのようなことが必要だと思いますか。（あてはまるもの3つ以内に○）

1. プライバシーに配慮した医療体制やカウンセリング体制を充実する
2. エイズ患者や感染者への偏見や差別をなくすための啓発活動を行う
3. エイズやエイズウイルスに関する正しい知識について学校教育の中に取り入れる
4. 患者や感染者を支援するために、行政・医療機関・NGO などのネットワーク化を進める
5. 患者や感染者の生活を支援する
6. 患者や感染者の医療費を援助する
7. その他（具体的に： _____）
8. 特にない

犯罪被害者等の人権についてお尋ねします

問 29. 犯罪被害者等に関することで、あなたが人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。(あてはまるもの3つ以内に○)

1. 犯罪行為によって、経済的な負担を強いられること
2. 事件のことで、周囲がうわさ話をする事
3. 関係機関に相談しても期待にそった支援が得られないこと
4. 捜査活動や刑事裁判によって、精神的な負担がかかること
5. マスコミの取材や報道により、私生活の平穏やプライバシーが保てなくなること
6. 「被害者にも問題があった」などと非難すること
7. その他（具体的に： _____)
8. 特にない

問 30. 犯罪被害者等の人権を守るために、あなたはどのようなことが必要だと思いますか。
(あてはまるもの3つ以内に○)

1. 犯罪被害者やその家族のための相談・支援体制を充実する
2. 犯罪被害者やその家族の人権を守るための教育・啓発活動を進める
3. 犯罪被害者やその家族のための経済的な支援を行う
4. 犯罪被害者やその家族への適切なカウンセリングを行う
5. 捜査活動や刑事裁判において、犯罪被害者やその家族に十分な気配りをする
6. マスコミなどが犯罪被害者やその家族の人権に気配りした報道や取材を行う
7. その他（具体的に： _____）
8. 特にない

インターネット上の人権についてお尋ねします

問 31. インターネットに関することで、あなたが人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。(あてはまるもの3つ以内に○)

- １．他人の誹謗中傷や差別的な表現など、人権を侵害する情報を掲載すること
- ２．出会い系サイトなどが犯罪を引き起こす場となっていること
- ３．事件の捜査対象となっている未成年者の実名や顔写真を掲載すること
- ４．児童ポルノが存在すること
- ５．加害者が特定できず、被害者が救済されないこと
- ６．一度掲載されると拡散し、完全に消去することが困難であること
- ７．法的規制が不十分であったり、違法な情報に対する監視や取締まりが十分でないこと
- ８．その他（具体的に： ）
- ９．特にない

問 32. インターネット上での人権侵害を防ぐために、あなたはどのようなことが必要だと思いますか。
(あてはまるもの3つ以内に○)

1. インターネット上で人権侵害を受けた人のための相談・支援体制を充実する
2. 不適切な情報発信者に対する監視や取締りをきびしくする
3. インターネットの利用者やプロバイダーなどに対して、個人のプライバシーや名誉についての正しい理解を得られるよう、教育・啓発活動を進める
4. 学校教育の場で、情報モラルやインターネットを正しく使いこなすための知識や能力についての教育を充実させる。
5. 情報の停止や削除など、法的規制をきびしくする
6. その他（具体的に： _____）
7. 特になし

ホームレスの人々の人権についてお尋ねします

問 33. ホームレスの人々に関することで、あなたが人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。(あてはまるもの3つ以内に○)

1. ホームレスに対する誤解や偏見があること
2. 通行人などの周囲の人が、嫌がらせをしたり暴力をふるったりすること
3. じろじろ見たり、避けたりすること
4. 医療機関において、診察拒否などの差別的な扱いをすること
5. 就職することが難しく、経済的に自立した生活が出来ないこと
6. アパートや住宅への入居が困難なこと
7. 入店や宿泊や施設利用を拒否すること
8. その他（具体的に： _____）
9. 特にない

問 34. ホームレスの人々の人権を守るために、あなたはどのようなことが必要だと思いますか。(あてはまるもの3つ以内に○)

1. ホームレスのための相談・支援体制を充実する
2. ホームレスの人権を守るための教育・啓発活動を進める
3. 雇用主に対する啓発を行い、就業機会をつくる
4. 安定した住居に住めるようにする
5. その他（具体的に： _____）
6. 特にない

震災等の災害に起因する人権についてお尋ねします

問 35. 地震などの災害が起きたときに、あなたが人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。(あてはまるもの3つ以内に○)

1. 避難生活でプライバシーが守られないこと
2. 被災者が経済的に困難な状況におかれること
3. 高齢者や障がい者等の避難が円滑に進まないこと
4. 要配慮者（障がい者・高齢者・乳幼児・妊婦・外国人等）、子育て家庭に対して、十分な配慮が行き届かないこと
5. 生活環境の変化に伴うストレス増加により、いさかい・虐待が起こること
6. デマや風評などによる差別的な言動が起きること
7. 被災者をねらった犯罪が発生すること
8. その他（具体的に： _____）
9. 特にない

新型コロナウイルス感染症等の感染症に関する人権についてお尋ねします

問 36. 新型コロナウイルス感染症等の感染症に関して、あなたが人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。(あてはまるもの3つ以内に○)

1. 身近な人からつきあいを拒絶される
2. 職場や学校や地域で不利な扱いを受ける
3. 病気に関する個人情報等、プライバシーが守られない
4. 病気に関する誤った情報が流される
5. インターネット上で差別的な書き込みがされる
6. 悪いうわさを流されたり、差別的な言動を受ける
7. 医療従事者等が不当な扱いを受ける
8. 病院などに受け入れを拒否される
9. 感染予防対策（マスク、ワクチン接種等）を強要される
10. その他（具体的に： _____）
11. 特にない

人権に対する意識と啓発についてお尋ねします

問 37. あなたの人権を尊重する意識（人権意識）は数年前（概ね3～4年前）に比べて高くなっている
と思いますか。（あてはまるもの 1つに○）

1. そう思う
2. どちらかといえば、そう思う
3. どちらともいえない
4. どちらかといえば、そう思わない
5. そう思わない

問 38. あなたは、市民一人ひとりの人権が尊重されていると感じますか。(あてはまるもの 1 つに○)

1. とても感じる
2. やや感じる
3. どちらともいえない
4. あまり感じない
5. 全く感じない

問 39. あなたにとって、人権についての理解を深めるのに、次のうち何が役立ちましたか。(あてはまるもの3つ以内に○)

1. 講演会や研修会
2. 学校の教育活動における人権教育
3. 職場で行われる研修会
4. まちの商店街やスポーツ施設等で行われるイベント
5. 高齢者や障がいのある人、外国人などとの交流
6. 市や国、県の広報誌やリーフレット
7. 本や雑誌
8. 新聞記事やテレビ、ラジオ
9. インターネット
10. 家族や友達との話し合い
11. ボランティア活動への参加
12. その他（具体的に： _____）
13. 特にない

問 40. 人権啓発のイベントなどに多くの人々が参加するには、どのような工夫が効果的だと思いますか。
(あてはまるもの3つ以内に○)

1. 有名で評判のいい人が出演すること
2. 人権問題に直接関係する本人が出演すること
3. 内容を親しみやすくすること
4. 土曜、日曜、祝日に開催すること
5. 平日の夜間に開催すること
6. 親子で参加できること
7. 一時保育や手話通訳などを行うこと
8. PR(周知・広報)方法を工夫すること
9. その他(具体的に：)
10. 特にない

問 41. 市民一人ひとりが人権を尊重しあうために、心がけたり行動すべきこととして、あなたはどのようなことが必要だと思いますか。(あてはまるもの3つ以内に○)

1. 人権について正しい知識や感覚を身につけること
2. 古くから伝わる風習や誤った固定観念にとらわれないこと
3. 自ら正しいと思う行動をとることができるようになること
4. 他人の立場や権利を理解し、互いに思いやる心を大切にすること
5. 家族同士が互いの立場や権利を理解し、互いに思いやる心を大切にすること
6. 自分が生活している地域の人々を大切にすること
7. 職場で人権を大切に思う意識を高めあうこと
8. さまざまな人々との交流体験をすること
9. その他(具体的に：)
10. 特にない

問 42. 市民一人ひとりの人権を守るために、今後どのような取組が必要だと思いますか。(あてはまるもの3つ以内に○)

1. 市民・企業・行政が一体となって人権意識の高揚が図られるような条例等を定める
2. 人権侵害に対する救済・支援を充実する
3. 行政による人権教育・啓発を充実する
4. 学校における人権教育・啓発を充実する
5. 地域における人権教育・啓発を充実する
6. 企業における人権教育・啓発を充実する
7. 教職員、保健・医療・福祉関係従事者、公務員等の人権意識を向上させる
8. その他(具体的に：)
9. 特にない

第2部 男女共同参画に関することについて

男女平等についてお尋ねします

問 43. あなたは、次の分野において男女の地位は平等になっていると思いますか。(1)～(8)のそれぞれについて1つ選び、当てはまる番号を○で囲んでください。

	男性の方が非常に 優遇されている	どちらかといえば 男性の方が優遇 されている	平等である	どちらかといえば 女性の方が優遇 されている	女性の方が非常に 優遇されている	わからない
(1) 法律や制度の上で ⇒	1	2	3	4	5	6
(2) 家庭生活で ⇒	1	2	3	4	5	6
(3) 就職の際 ⇒	1	2	3	4	5	6
(4) 職場で ⇒	1	2	3	4	5	6
(5) 学校教育の場で ⇒	1	2	3	4	5	6
(6) しきたりや習慣で ⇒	1	2	3	4	5	6
(7) 地域活動の場で ⇒	1	2	3	4	5	6
(8) 社会全体で ⇒	1	2	3	4	5	6

問 43-①へお進みください

問 43-① 上の「(8)社会全体で」で「男性の方が非常に優遇されている」または「どちらかといえば男性の方が優遇されている」と答えた方にお尋ねします。

その原因は特に何だと思いますか。次の中から選んで○で囲んでください。(いくつでも)

1. 社会通念や慣習やしきたりなどには、男性優位のものが多い
2. 社会に仕事優先、企業中心の考え方が強く、その社会を男性が支えているという意識が強い
3. 男女平等を進める男性の意識が薄い
4. 男女平等を進める女性の意識が薄い
5. 男女の差別を人権問題として捉える意識が薄い
6. 女性の能力を発揮できる環境や機会が十分ではない
7. 給与等の待遇面で女性に不利な仕組みとなっている
8. 人事評価や昇進時等において男女を公平に評価する仕組みが十分ではない
9. 専業主婦やパート等に有利な税制や社会保障制度などが男女の役割分担を助長している
10. 男女がともに育児、介護などを担うための体制・サービスが充実していない
11. 女性の意欲や能力が男性に比べ劣ると考える人がいる
12. その他(具体的に：)
13. わからない

家庭生活についてお尋ねします

<お一人暮らしの方は問 45 へお進みください>

問 44. あなたの家庭では、次にあげる家事は主にだれがしていますか。(1)～(5)のそれぞれについて1つ選び、当てはまる番号を○で囲んでください。(4)、(5)については該当する方のみご記入ください。

		男性	女性	決めていない
(1) 料理	⇒	1	2	3
(2) 洗濯	⇒	1	2	3
(3) 掃除	⇒	1	2	3
(4) 育児	⇒	1	2	3
(5) 介護	⇒	1	2	3

問 45. 「男は仕事、女は家庭」という考え方があります。あなたはこの考え方をどう思いますか。次の中から1つ選び、当てはまる番号を○で囲んでください。

1. 同感する 2. どちらかといえば同感する	3. どちらかといえば同感しない 4. 同感しない
----------------------------	------------------------------

↓ < 1 または 2 と答えた方に > その理由を1つ選び、当てはまる番号を○で囲んでください。 1. それが男女それぞれの適性だから 2. それがそれぞれの役割だと教えられてきたから 3. 男性は家族を養うことがあたりまえだから 4. 家事や育児のためには女性が家庭にいた方がいいから 5. 女性が家にいる方が家族が安心して暮らせるから 6. 女性は仕事で不利な状況に置かれているから 7. 女性は家庭（家事や育児など）と仕事の両立は難しい環境にあるから 8. その他：具体的に	↓ < 3 または 4 と答えた方に > その理由を1つ選び、当てはまる番号を○で囲んでください。 1. 男女の役割は決められているものではないから 2. そうすべきではないと教えられたから 3. 男性も女性も仕事をするのはあたりまえだから 4. 家事や育児には、男性も積極的にかかわった方がいいから 5. 女性も家庭だけでなく積極的に社会にでた方がいいから 6. 男性だけでは家計を維持できないから 7. 男性が家事・育児に参加する環境が整いつつあるから 8. その他：具体的に
---	--

女性の働き方や社会参画についてお尋ねします

問 46. あなたは、女性の働き方についてどのように考えますか。次の中から1つ選び、当てはまる番号を○で囲んでください。

1. 子どもができて、ずっと職業をもち続ける方がよい
2. 子どもができたなら職業を中断し、大きくなったら再び職業をもつ方がよい
3. 子どもができるまでは職業をもつ方がよい
4. 結婚するまでは職業をもつ方がよい
5. 女性は職業をもたない方がよい
6. その他（具体的に： _____）
7. わからない

問 47. 女性が働く上で、問題と思われる次の(1)～(8)の項目について、当てはまると思う番号をそれぞれについて1つ選び、○で囲んでください。

	そう思う	思わない	わからない
(1) 家事や育児、介護との両立が難しい ⇒	1	2	3
(2) 家族の協力や理解が得られない ⇒	1	2	3
(3) 育児休業や介護休業などの制度が不十分 ⇒	1	2	3
(4) 職場が結婚した女性を嫌う傾向にある ⇒	1	2	3
(5) 責任ある仕事や役職を女性に任せない ⇒	1	2	3
(6) 男性に比べて賃金が安く、職種も限られている ⇒	1	2	3
(7) 保育施設の数や内容が十分でない ⇒	1	2	3
(8) 女性自身の職業に対する自覚が不足している ⇒	1	2	3

地域社会活動など仕事以外の活動についてお尋ねします

問 48. あなたが現在参加している地域の活動や行事がありましたら、次の中から選び、当てはまる番号を○で囲んでください。（いくつでも）

1. スポーツ・文化・教養などのNPO・ボランティア活動
2. 福祉NPO・ボランティア活動
3. 住民運動（消費者活動など）
4. 町内会・自治会などの活動
5. 子ども会・PTA・保護者会などの活動
6. その他（具体的に： _____）
7. 参加したいが参加できない
8. 特にない

問 48-①へお進みください

DV（ドメスティック・バイオレンス）についてお尋ねします

問 52. 配偶者や恋人など親しい関係にある相手からの様々な暴力のことを「DV（ドメスティック・バイオレンス）」と言いますが、あなたは、これまでにどのような行為がDVに該当するか、知っていましたか。

次の中から1つ選び、当てはまる番号を○で囲んでください。

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 知っていた | 2. 知らなかった |
|----------|-----------|

問 53. あなたはこれまでに、配偶者や恋人など親しい関係にある相手との間で、次のようなDVにあたる行為をしたり、されたことがありますか。次の(1)～(5)のそれぞれについて当てはまる番号を1つ選び、○で囲んでください。

	したことがある	されたことがある	したことも、 たこともある	したことも、 たこともない
(1)身体的暴力（殴る、蹴るなど）	1	2	3	4
(2)精神的な暴力（暴言、脅迫など）	1	2	3	4
(3)性的な暴力（性行為の強要、避妊に協力しないなど）	1	2	3	4
(4)社会的な暴力（仕事をさせない、自由に外出させないなど）	1	2	3	4
(5)経済的な暴力（生活費を渡さないなど）	1	2	3	4

↓ ↓
問 53-①へお進みください

問 53-① 問 53 で1つでも「されたことがある」または「したことも、されたこともある」と答えた方のみお答えください。

そのような行為をされた時、どうしましたか。次の中から選び、当てはまる番号を○で囲んでください。(いくつでも)

1. 我慢した
2. 謝った(なだめた)
3. 抵抗、反撃した
4. 第三者や相談機関に相談した ⇒
5. 逃げた
6. 恐怖で何もできなかった
7. その他(具体的に:)

4に○をつけた方は問 53-②へ、つけなかった方は問 53-③へお進みください。

問 53-② 問 53-①で「4. 第三者や相談機関に相談した」に○をつけた方のみお答えください。

あなたはどこ(だれ)に相談しましたか。次の中から選び、当てはまる番号を○で囲んでください。(いくつでも)

1. 熊本市DV相談専用電話
2. 各区役所福祉課
3. 男女共同参画センターはあもにい総合相談室
4. 熊本県女性相談センター
5. 女性総合相談室(くまもと県民交流会館パレア内)
6. 警察
7. その他の行政機関(具体的に:)
8. 民間のDV被害者支援団体や一時避難施設
9. 家族、親族、友人、知人、同僚など
10. その他(具体的に:)

問 53-③ 問 53-①で「4. 第三者や相談機関に相談した」に○をつけなかった方のみお答えください。相談しなかったのはなぜですか。次の中から選び、当てはまる番号を○で囲んでください。(いくつでも)

1. だれ(どこ)に相談してよいか、わからなかった
2. 恥ずかしくて誰にも言えなかった
3. 相談しても無駄だと思った
4. 相談したことが分かった、仕返しを受けたり、更にひどい暴力を受けると思った
5. 相談機関担当者の言動により、不快な思いをと思った
6. 自分さえ我慢すれば、何とかこのままやっていけると思った
7. 世間体が悪い
8. 他人を巻き込みたくなかった
9. そのことについて思い出したくなかった
10. 自分にも悪いところがあると思った
11. 相談するほどのことではないと思った
12. その他(具体的に:)

様々なハラスメントについてお尋ねします

問 54. あなたは次のようなハラスメント行為（様々な嫌がらせや相手を不快にさせる言動）を、職場の上司・同僚、学校関係者、教職員、サークル等の指導者・関係者、近所や地域等で付き合いのある人にしたり、されたことがありますか。次の(1)～(6)のそれぞれについて、1～4の中から当てはまる番号を1つ選んで、○で囲んでください。

	したことがある	ある されたことがある	したことも、 されたこともある	したことも、 されたこともない
(1) 職場等での上下関係や権力を利用した嫌がらせ行為 【パワーハラスメント】 ⇒	1	2	3	4
(2) 性的な言動によって不利益を受けたり、就業環境が害されたり する行為【セクシュアルハラスメント】 ⇒	1	2	3	4
(3) 身体的な苦痛ではなく精神的な苦痛を与える嫌がらせ行為 【モラルハラスメント】 ⇒	1	2	3	4
(4) 男らしさや女らしさを強要する行為 【ジェンダーハラスメント】 ⇒	1	2	3	4
(5) 妊娠や出産、子育てを理由とした嫌がらせや不利益な行為 【マタニティハラスメント】 ⇒	1	2	3	4
(6) 男性で育児休業の取得や育児を理由とした嫌がらせや不利な行為 【パタニティハラスメント】 ⇒	1	2	3	4

↓ ↓
問 54-①へお進みください

問 54-① 問 54 で1つでも「されたことがある」または「したことも、されたこともある」と答えた方にお聞きします。ハラスメント行為を受けた際に、誰かに打ち明けたり、相談したりしましたか。次の中から選び、当てはまる番号を○で囲んでください。(いくつでも)

1. 上司、同僚に相談した
2. 職場内の相談窓口相談した
3. 公的機関（熊本労働局、県・市の相談窓口など）に相談した
4. 民間の相談窓口相談した（具体的に： _____）
5. 友人、知人、家族などに相談した
6. その他（具体的に： _____）
7. だれ（どこ）にも相談しなかった

経済的な暮らし向きについてお尋ねします

問 55. あなたは、ご自身の現在の経済的な暮らし向きについて、どのように感じますか。あてはまるものを、○で囲んでください。(1つだけ)

1. 家計にゆとりがあり、全く心配なく暮らしている
2. 家計にあまりゆとりはないが、それほど心配なく暮らしている
3. 家計にゆとりがなく、多少心配である
4. 家計が苦しく、非常に心配である
5. その他（具体的に： _____）

男女共同参画の推進についてお尋ねします

問 56. 次の言葉のうち、これまであなたが見たり聞いたりしたことがあるものを○で囲んでください。(いくつでも)

1. 男女共同参画社会
2. セクシュアル・ハラスメント（セクハラ）
3. ドメスティック・バイオレンス（DV）
4. ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）

問 57. 本市において、男女共同参画を推進するために必要なことは何だと思いますか。次の中から特に重要だと思うものを3つまで選び、当てはまる番号を○で囲んでください。

1. 固定的な性別役割分担意識の解消
2. 子どもの頃からの男女共同参画教育の推進
3. 各種相談窓口の充実
4. DVや各種ハラスメント等女性に対するあらゆる暴力の根絶
5. メディア（テレビや雑誌、インターネット等）における女性の人権の尊重
6. 女性の職業意識の向上と能力開発
7. 地域社会における男女共同参画の推進
8. 市民の活動拠点の充実
9. 女性の政策・方針決定過程への参画促進
10. 職場における女性の積極的な登用と配置
11. 働きやすい就労環境の整備
12. 家庭生活における男女共同参画の浸透
13. 出産・子育て・介護への社会的支援の充実
14. 貧困・障がい・性的少数者（LGBT）などの生活上の困難を抱えている人への積極的支援
15. 男女共同参画センターはあもにの積極的な活用や機能充実
16. その他（具体的に： _____）

熊本地震や復興関連のことについてお尋ねします

問 58. 今後の大規模災害に備え、「性別による違い」に配慮した取り組みはどの程度必要だと思いますか。(1)～(8)のそれぞれについて1つ選び○で囲んでください。

	とても必要だと思う	どちらかといえば必要だと思う	どちらかといえば必要ないと思う	全く必要ないと思う	わからない
(1) 防災計画の策定の場に男女がともに参画する	1	2	3	4	5
(2) 自治会や地域の自主防災組織の女性リーダーを増やす	1	2	3	4	5
(3) 避難所の運営マニュアルに男女双方の視点を反映させる	1	2	3	4	5
(4) 避難所運営の責任者に男女がともに加わる	1	2	3	4	5
(5) 男女のニーズの違いに応じた相談や情報提供を行う	1	2	3	4	5
(6) 男女の違いに配慮した救援医療や健康支援を行う	1	2	3	4	5
(7) 復興まちづくりの内容などを決める場に男女がともに参画する	1	2	3	4	5
(8) 発災後に増加が懸念される性暴力やDVへの対策を強化する	1	2	3	4	5

統計上必要ですので、最後にあなたご自身やご家族のことについてお尋ねします。該当する答えの番号を○印で囲んでください。

●あなたの国籍は	1. 日本 2. 中国 3. ベトナム 4. フィリピン	5. 朝鮮・韓国 6. ネパール 7. インドネシア 8. その他（ ）	
●あなたの性別は	1. 男性	2. 女性 3. その他	
●あなたの配偶関係は	1. 配偶者あり	2. 離・死別 3. 未婚	
●あなたのお住まいは	1. 中央区 4. 南区	2. 東区 5. 北区 3. 西区	
●あなたの年齢は	1. 20～24 歳 2. 25～29 歳 3. 30～34 歳 4. 35～39 歳	5. 40～44 歳 6. 45～49 歳 7. 50～54 歳 8. 55～59 歳 9. 60～64 歳 10. 65～69 歳	
●あなたの職業、就労形態は	(職業) 1. 自営業主（農林漁業、商工サービス等） 6. 一般事務職 2. 家族従業者 7. 労務職 3. 自由業（開業医・弁護士・作家等） 8. 専業主婦・主夫 4. 管理職 9. 学生 5. 専門・技術職 10. 無職		
	(就労形態) 1. 常勤 2. 非常勤・臨時・パート 3. その他		
●配偶者がいらっしゃる方にお聞きます。 あなたの配偶者の職業、就労形態は	(職業) 1. 自営業主（農林漁業、商工サービス等） 6. 一般事務職 2. 家族従業者 7. 労務職（営業職等） 3. 自由業（開業医・弁護士・作家等） 8. 専業主婦・主夫 4. 管理職 9. 学生 5. 専門・技術職 10. 無職		
	(就労形態) 1. 常勤 2. 非常勤・臨時・パート 3. その他		
●同居している あなたの家族構成は	1. 夫婦だけ 2. 夫婦と子ども 3. 母（または父）と子ども 4. 夫婦と親	5. 三世代 6. あなただけ 7. その他 （具体的に： ）	
●あなたにはお子さんが いらっしゃいますか。	1. いる（⇒ 人）	2. いない	
●在学中または就学前のお子さんがいらっしゃる方にお聞きます。お子さんは次のどの年代ですか。 （いくつでも）	1. 乳幼児 2. 幼児 3. 小学生 4. 中学生	5. 高校生 6. 大学・大学院生（高専・短大・専門学校を含む）	

お手数ですが、各質問に記入漏れがないか、もう一度お確かめいただき、同封の封筒に入れて投函してください。

※ご協力いただき、誠にありがとうございました。

